

自 令和4年4月1日

至 令和5年3月31日

令和4年度

事業報告書

社会福祉法人 藤井寺市社会福祉協議会

1 組織運営の強化

(1) 理事会の開催

	実施日／場所	内 容
第1回	令和4年6月6日（月） 市立福祉会館 2F 講座室	（報 告） 1 令和3年度藤井寺地区募金会一般会計決算の報告について （議 案） 1 令和4年度一般会計（第1次）補正予算について 2 令和3年度事業報告及び一般会計決算について 3 職員就業規則の一部改正について 4 職員の懲戒処分等の基準に関する規程の制定について 5 理事候補者の推薦について 6 評議員選任・解任委員会の開催について 7 評議員選任・解任委員の選任について 8 評議員選任候補者の推薦について 9 善意銀行の払出しの決定について 10 令和4年度第1回評議員会の開催について
第2回	令和5年3月10日（金） 市立福祉会館 2F 講座室	（報 告） 2 令和5年度藤井寺地区募金会一般会計予算の報告について 3 非常勤職員就業規則の一部改正の専決報告について （議 案） 11 令和4年度一般会計（第2次）補正予算について 12 令和5年度事業計画及び一般会計予算について 13 職員給与規程の一部改正について 14 職員就業規則の一部改正について（定年の引き上げ） 15 職員就業規則の一部改正について（始業終業時刻の繰り上げ・繰り下げ） 16 善意銀行運営規程の一部改正について 17 令和4年度第2回評議員会の開催について

(2) 評議員会の開催

	実施日／場所	内 容
第1回	令和4年6月22日(水) 市立福祉会館 2F 講座室	(報 告) 1 令和3年度藤井寺地区募金会一般会計決算の報告について 2 評議員選任・解任委員の選任について 3 評議員の選任について (議 案) 1 令和4年度一般会計(第1次)補正予算について 2 令和3年度事業報告及び一般会計決算について 3 職員就業規則の一部改正について 4 職員の懲戒処分等の基準に関する規程の制定について 5 理事の選任について
第2回	令和5年3月30日(木) 市立福祉会館 2F 講座室	(報 告) 4 令和5年度藤井寺地区募金会一般会計予算の報告について 5 非常勤職員就業規則の一部改正の専決報告について (議 案) 6 令和4年度一般会計(第2次)補正予算について 7 令和5年度事業計画及び一般会計予算について 8 職員給与規程の一部改正について 9 職員就業規則の一部改正について(定年の引き上げ) 10 職員就業規則の一部改正について(始業終業時刻の繰り上げ・繰り下げ) 11 善意銀行運営規程の一部改正について

(3) 監査の開催

	実施日／場所	内 容
第1回	令和4年5月23日(月) 市立福祉会館 2F 福祉団体連絡室	・ 令和3年度事業報告及び一般会計決算について

(4) 苦情受付報告委員会

	実施日／場所	内 容
第1回	令和5年3月3日(金) 市立福祉会館 2F 第2会議室	・令和4年度苦情受付報告について

(5) 評議員選任・解任委員会

	実施日／場所	内 容
第1回	令和4年6月8日(水) 市立福祉会館 1F 研修会	・評議員の選任について

(6) 組織構成会員全体会議

	実施日／場所	内 容
第1回	令和5年2月22日(水) 市立福祉会館 2F 講座室	・人権研修終了後、第4期藤井寺市地域福祉活動計画の説明を行った。

2 広報活動

(1) 広報誌『ふじいでら社協だより』の発行（年2回）

号／発行日	掲載内容（タイトルなど）
59号 令和4年 7月1日	・地域の安心を守るために ブロック総会から令和4年度の活動開始 ・善意銀行事業／歳末たすけあい募金 ・令和3年度決算報告／令和4年度予算・事業計画 ・ナイス！つながり情報便でドキドキワクワクしてみませんか（地域包括支援センター） ・ボランティアセンターからのお知らせ ～小学生ボランティア体験 de ミニサマーフェスタ～ ・藤井寺ライオンズクラブ様から「紙折り機」の寄贈をいただきました！ ・大阪いずみ市民生活協働組合様と、「災害時における災害ボランティア活動支援に関する協定」を締結 ・令和3年度赤い羽根共同募金へのご協力ありがとうございました。 ・「つながるサポートBOX」のお知らせ
60号 令和4年 10月1日	・小地域ネットワーク活動推進事業 福祉委員会活動を紹介します！ 藤井寺南ブロック 陵南町地区 新任福祉委員研修会を開催しました ・善意銀行事業 ・ボランティアセンターからのお知らせ 個人ボランティア募集 ・第4期地域福祉活動計画を1年間かけて策定します！ ・「つながるサポートBOX」実施報告 ・介護者家族の会 NICE!やまびこ ・NICE!の集い ・赤い羽根共同募金にご協力お願いします！

(2) ボランティアに関する広報啓発（ボランティア情報紙『プラム』の発行）

号／発行日	掲載内容（タイトルなど）
160号 令和4年 8月1日	・個人ボランティア活動のご報告 通訳ボランティア／0～4歳児の水遊び見守りボランティア ・藤井寺市ボランティア連絡会おしらせ 3年ぶりにボランティア連絡会の「総会」が開催されました。 ・大阪ガスケループ 福祉財団「令和4年度高齢者福祉助成」募集のご案内 ・コロナ下でボランティア体験プログラム2022 ・ハッピーウォーカー大募集
161号 令和4年 11月1日	・三市合同総合防災フェア ・「三市（柏原市・羽曳野市・藤井寺市）合同災害「ボランティア養成研修」 ・藤井寺市ボランティア連絡会おしらせ ボランティアグループの紹介／傾聴ボランティアグループ「やまびこ」 ・精神保健福祉ボランティア講座 「こどもの精神医学について」 ・シルバー人材センターで働いてみませんか？

(3) ホームページの運営

①ホームページの更新（随時）

- ・藤井寺市社会福祉協議会ホームページ <http://www.fujiidera-shakyo.net>

②SNS（フェイスブック）の活用

フェイスブックを開設し、本会のイベントなど、日々の活動情報を発信しました。

- ・投稿回数 128回

(4) 【新規】イオン藤井寺ショッピングセンターSDGs Week イベントへ参加

藤井寺市が取り組んでいる「藤井寺市 SDGs パートナー」に登録し、イオン藤井寺ショッピングセンターSDGs Week イベントに参加。本会が実施している取り組みを広く周知しました。

日 時	内 容
9月21日（水） 11時～／14時～	・ミニ講座「認知症について学ぼう」地域包括支援センター職員 ・ええとこふじいでら♪体操inイオン
9月22日（木） 10時～16時	・フードドライブコーナー／・SDGsパネル展示／・ふくし相談コーナー ・ミニ講座「いきいき歳を重ねる3つのコツ」地域包括支援センター職員
9月26日（月） 10時～16時	・フードドライブコーナー／・SDGsパネル展示／・ふくし相談コーナー ・ミニ講座「気づく・知る・始めるボランティア」総務地域福祉係職員

3 地域福祉活動計画の策定及び進捗管理

(1) 策定委員会の開催

- ・計画策定にあたり、市民等からの意見を求め、幅広い観点から検討を行うため、学識経験者や地域福祉に関する活動を行っている団体等の関係者が参画する策定委員会を設置して、計画の内容に関して審議を行いました。

	実施日／場所	議題
第1回	令和4年7月12日（火） 市立福祉会館 2F 講座室	・これまでの取り組み状況について ・現状の課題について ・第4期地域福祉活動計画の方向性について ・スケジュールについて
第2回	令和4年9月28日（水） 市立福祉会館 2F 講座室	・アンケート調査結果について ・第4期地域福祉活動計画の方向性（骨子）について ・住民懇談会（ワークショップ）について
第3回	令和4年12月19日（月） 市立福祉会館 2F 講座室	・実現目標＋1について ・素案について ・スケジュールについて
第4回	令和5年1月31日（火） 市立福祉会館 2F 講座室	・素案について ・パブリックコメントの募集について ・活動計画冊子への策定委員コメントについて ・スケジュールについて

・策定委員氏名

順不同・敬称略、◎：委員長、○副委員長

	所属団体・役職	氏 名
1	桃山学院大学 名誉教授	◎石 田 易 司
2	藤井寺市区長会 会長	○上 田 裕 彦
3	藤井寺市民生委員児童委員協議会 広報部長（～R4.11.30）／書記（R4.12.1～）	井 関 眞知子
4	藤井寺市福祉委員会連絡協議会 会長	松 山 弘 子
5	藤井寺市ボランティア連絡会 会長	松 田 邦 雄
6	藤井寺市心身障害児（者）父母の会 会長	林 恵 子
7	藤井寺市老人クラブ連合会 会長	福 塚 充
8	藤井寺市社会福祉施設連絡会 会長	川 端 健 高
9	ふじいでら子ども子育て連絡会 会長	中 辻 宏 樹
10	藤井寺駅前郵便局 局長	遠 藤 寿 浩
11	藤井寺市健康福祉部 福祉総務課 課長	坂 本 貴 啓
12	藤井寺市市民生活部 協働人権課 課長	龍 見 美 行

（２）関係団体アンケート調査

- ・地域の福祉団体や社会福祉法人、ボランティア団体等にアンケート調査を実施しました。

調査対象：藤井寺市内の地域福祉団体に所属する方（401名）

調査期間：令和４年８月８日（月）～８月２６日（金）

回収数（回収率）：312件（77.8%）

（３）住民懇談会（組織構成会員全体会議）の実施

実施日：令和４年１１月２８日（月）

場 所：市民総合会館別館 4F 中ホール

参加者数：42団体 47名

内 容：「オモロイふくしは、オモロイ発想（「はっ！」・「そう！」）から？！」をテーマに、これまでの固定観念を覆す、発想を組織構成会員とディスカッションを通して共有し、地域福祉活動計画に反映しました。

（４）その他

- ・パブリックコメントの実施

実 施 期 間 ：令和５年２月１０日（金）～２月２８日（火）

意見の件数 ：３件

4 小地域ネットワーク活動推進事業

活動の担い手である福祉委員会活動の支援、会議の開催、研修の企画等を行いました。

(1) ブロック福祉委員会（市内7ブロック）の活動

福祉委員会名	内容／開催日
①藤井寺ブロック福祉委員会	・総会 6月3日 ・代表者会議 4月26日、7月4日、10月20日、3月9日 情報交換、市福祉委員会連絡協議会の報告など ・研修会 3月9日 テーマ：「いきいき笑顔応援プロジェクト」 講師：藤井寺市健康福祉部高齢介護課
②藤井寺西ブロック福祉委員会	・総会 5月28日 ・代表者会議 7月15日、10月17日、3月20日 情報交換、市福祉委員会連絡協議会の報告など
③藤井寺南ブロック福祉委員会	・総会 5月25日 ・代表者会議 7月5日、10月18日、3月8日 情報交換、市福祉委員会連絡協議会の報告など
④藤井寺北ブロック福祉委員会	・総会 5月21日 ・代表者会議 4月18日、10月25日、2月28日 情報交換、市福祉委員会連絡協議会の報告など
⑤道明寺ブロック福祉委員会	・総会 5月30日 ・代表者会議 4月28日、7月19日、10月18日、3月1日 情報交換、市福祉委員会連絡協議会の報告など
⑥道明寺東ブロック福祉委員会	・総会 5月19日 ・代表者会議 7月8日、9月9日、12月9日、3月10日 情報交換、市福祉委員会連絡協議会の報告など
⑦道明寺南ブロック福祉委員会	・総会 5月26日 ・定例会 4月20日 情報交換、ブロックでの活動、総会について

(2) ブロック福祉委員会の主な地区活動（概要）

①藤井寺ブロック福祉委員会（福祉委員数 27 名）		
構成地区	・ 南岡・ 北岡・ 御舟町・ 小山藤の里・ 小山藤美町 ・ 恵美坂 1 丁目・ 沢田西	
地区での特徴的な活動など	・ 見守り訪問（プレゼント配付） ・ お喋り昼食会・ 茶話会・ クリスマス交流会・ ミ寄席・ 寄せ植え	
②藤井寺西ブロック福祉委員会（福祉委員数 26 名）		
構成地区	・ 春日丘・ 春日丘新町・ 藤井寺・ 東藤井寺町・ 西古室 1 丁目	
地区での特徴的な活動など	・ 見守り訪問（プレゼント配付） ・ 寄せ植え・ 脳トレテキストの配付	
③藤井寺南ブロック福祉委員会（福祉委員数 41 名）		
構成地区	・ 青山・ 野中・ 藤ヶ丘 1.2 丁目・ 藤ヶ丘 3.4 丁目・ さくら町 ・ 南藤井寺・ 陵南町・ 西古室 2 丁目	
地区での特徴的な活動など	・ 見守り訪問（プレゼント配付） ・ カフェ・ おそば会・ いきいき体操	
④藤井寺北ブロック福祉委員会（福祉委員数 47 名）		
構成地区	・ 小山・ 小山西・ 中小山・ 東小山・ 小山新町 ・ 丹北小山・ 津堂・ 恵美坂 2 丁目	
地区での特徴的な活動など	・ 見守り訪問（プレゼント配付、脳トレプリント） ・ フレイル予防の体操・ フラワーアレンジメント・ 地区子どもまつりや防災訓練に協力	
⑤道明寺ブロック福祉委員会（福祉委員数 52 名）		
構成地区	・ 沢田・ 沢田南・ 古室・ 林 1～4 丁目・ 林 5.6 丁目 ・ 大井・ 大井住宅・ 川北	
地区での特徴的な活動など	・ 見守り訪問（プレゼント配付） ・ 地区納涼祭り協力・ 介護予防教室・ おはなしサロン	
⑥道明寺東ブロック福祉委員会（福祉委員数 23 名）		
構成地区	・ 国府・ 惣社・ 船橋町・ 北條町・ 梅が園町	
地区での特徴的な活動など	・ 見守り訪問（プレゼント配付） ・ 詐欺注意喚起の折り紙作成、配布・ カフェ（※地区行事に協力）	
⑦道明寺南ブロック福祉委員会（福祉委員数 29 名）		
構成地区	・ 道明寺・ 土師ノ里・ 三ツ山・ 古室 3 丁目	
地区での特徴的な活動など	・ 見守り訪問（プレゼント配付） ・ 子供安全見守り隊・ 公園清掃に参加協力	

(3) 藤井寺市福祉委員会連絡協議会の開催

	開催日	内 容
第1回	令和4年 6月24日(金)	・令和4年度事業計画(案)について ・新任福祉委員初任者研修(案)について ・情報交換 等
第2回	令和4年 10月7日(金)	・福祉委員研修会(案)について ・「第4期藤井寺市地域福祉活動計画」のアンケート調査、住民懇談会について ・情報交換 等
第3回	令和5年 2月24日(金)	・令和5年度の予定について(案) ・情報交換 等 ・大阪府社会福祉協議会主催 「小地域ネットワーク活動リーダー研修会」録画配信視聴

(4) 新任福祉委員研修

実施日 令和4年7月29日(金)
 場 所 市民総合会館 小ホール
 内 容 「新任向け！福祉委員会活動を学ぼう！考えよう！2022」

- ・基本的な福祉委員会活動について
- ・先輩福祉委員の体験談 (福祉委員連絡協議会 会長 松山弘子氏)
- ・地域包括支援センターの業務について

 参加者数 39名
 ※新型コロナウイルス感染症拡大により、参加対象及び内容を変更し開催

(5) 福祉委員研修会

実施日 令和4年11月18日(金)／12月3日(土) ※2日とも同内容
 場 所 市民総合会館別館 中ホール
 内 容 「認知症について学ぼう」
 講師：地域包括支援センター職員
 参加者数 150名

(6) その他

小地域ネットワーク活動リーダー研修会の録画配信視聴 主催 大阪府社会福祉協議会
 実施日 令和5年2月24日(金)
 場 所 市立福祉会館 講座室
 内 容 「多機関協働の小地域活動～誰の手を借りる？専門職を交えて地域福祉の進化を図る～」
 参加者数 21名

4 ボランティアセンター事業

ボランティア活動の需給調整をはじめ、ボランティア活動に対する理解と関心を高めるための各事業を行いました。

(1) ボランティアマッチング件数

依頼件数	マッチング件数	主な依頼内容
35 件	24 件	・英語通訳ボランティア ・保育園、水遊びの見守り ・日帰り旅行、車いす介助 ・施設の壁面飾り作り ・敬老の日のイベントをボランティア団体に盛り上げてほしい。

(2) ボランティア保険等の受付・管理

ボランティアがボランティア活動中のさまざまな事故によるケガや損害賠償を補償する保険の受付・管理を行っています。

保 険 種 目	人 数
ボランティア保険	957 名
Aプラン	604 名
Bプラン	349 名
Cプラン	4 名
ボランティア・市民活動行事保険	5,304 名
計	6,261 名

(3) ボランティア連絡会の事務局運営

- ・定例会の開催月 7 月、10 月、1 月、2 月、3 月
- ・総会の開催 5 月
- ・大阪府市町村ボランティア連絡会会議（活動）への参加 全 9 回

(4) 個人ボランティアの募集

- ・登録者数 56 名（令和 5 年 3 月末現在）
- ・新規登録数 23 名

(5) 小学生ボランティア体験 d e ミニサマーフェスタの開催 ※新型コロナウイルス感染症拡大のため中止

- ・小学校高学年を対象に、市内で活動するボランティアグループの活動を体験し、それらの体験をふまえ小学生とボランティアグループと一緒に舞台発表や作品展示を行う。

①日時／場所

小学生ボランティア体験	ミニサマーフェスタ
実施日 令和4年7月26日（火） ～8月5日（金）	実施日 令和4年8月6日（土）
場 所 ・市立福祉会館 ・アイエルシュール	場 所 市民総合会館別館 4F 中ホール

②体験名及び協力団体等

体 験 名	協力ボランティア団体等
楽器と歌の体験	唄ってバンド
いきいき歌体操体験	いきいき歌体操藤井寺グループ
合奏体験	NICE！藤井寺バンド
認知症サポーター体験	地域包括支援センター
パクパク人形と小唄体験	ふじいでら素人唄の会 我楽多亭
手話体験	手話サークルふじいでら
自助具手作り体験	自助具の会なでしこ
健康体力教室体験	健康体力教室
マジシャン体験	F Mマジクラブ
吹矢体験	スポーツウエルネス吹矢しゅら支部
琴と尺八と三味線体験	藤井寺三曲協会
おもちゃづくり体験	シルバーアドバイザー藤井寺
お手玉体験	お手玉サークル“遊”

（6）災害ボランティア関連

①三市（柏原市・羽曳野市・藤井寺市）合同災害ボランティア養成研修の開催

実施日 令和4年10月26日（水）
場 所 市立福祉会館 2F 講座室
内 容 「災害ボランティアセンター運営とコーディネーター」
講 師 大阪府社会福祉協議会
大阪府ボランティア・市民活動センター 本田 和也 氏
参加者数 29名（内、藤井寺市民11名）

②三市（柏原市・羽曳野市・藤井寺市）合同防災フェアへの参加

実施日 令和4年11月20日（日）
場 所 羽曳野市古市石川スポーツ公園
内 容 アシスト瓦（段ボールで作る簡易的な応急用の瓦）の制作

③三市（柏原市・羽曳野市・藤井寺市）社協災害ボランティア連絡会議への参加
災害ボランティアセンター連絡会（2回）／担当者会議（8回）への参加

④災害ボランティアコーディネーター会の支援

総会	4月
役員会	3月
定例会の開催月	4月
自主活動グループ会議	随時

（7）精神保健福祉ボランティア養成講座（共催：社会福祉法人飛笑）

実施日	令和4年12月21日（水）
場 所	市民総合会館別館 3F 305号室
内 容	〈講演〉こどもの精神医学について
講 師	ながいクリニック 院長 長井 曜子 氏
参加者数	18名

（8）その他

・夏休みボランティア体験プログラム（府社協主催）への協力

※新型コロナウイルス感染症拡大のため中止

5 日常生活自立支援事業

認知症、知的障害、精神障害等で判断能力が不十分な方への福祉サービスの利用援助や、日常の金銭管理や財産保全などの支援を行いました。

(1) 契約件数および支援回数

単位：件

区 分	認知症高齢者等	知的障害者等	精神障害者等	不明・他	計
3月末契約件数	11	12	8		31
新規契約件数	1	2	0		3
契約終了数	9	0	2		11
生活支援員活動件数	424	379	331		1,134
相談援助件数	146	225	351		722

(2) 過去5年間の利用者数と生活支援員活動件数の推移

単位：件

	令和3年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度	平成29年度
3月末契約件数	39	43	44	36	37
認知症高齢者	19	22	17	19	20
知的障害者	10	11	10	9	10
精神障害者	10	11	9	9	9
生活支援員活動件数	1,233	1,228	1,285	1,391	1,434

※初回相談を受けてから、契約準備に進むことができていない相談もあり、担当で優先順位を検討しています。また、生活支援課と情報共有を図るため、進捗状況について、定期的に状況報告を行うことにしました。

※生活が安定するまでの支援が長期にわたるケースが増加傾向にあります。

※利用者本人のみならず、家族構成員等にも福祉ニーズがあるケースが多い傾向にあります。

6 生活困窮者への支援及び生活福祉資金貸付事業

低所得者、障がい者又は高齢者に対し、生活福祉資金の貸付と必要な相談援助を行いました。

(1) 生活福祉資金貸付事業

①相談件数

単位：件

月	福祉資金			教育支援資金			緊急小口資金			不動産担保型生活資金			総合支援資金 つなぎ資金			計
	相談件数			相談件数			相談件数			相談件数			相談件数			
	電話	窓口		電話	窓口		電話	窓口		電話	窓口		電話	窓口		
4月	3	3	0	5	1	4	3	3	0	0	0	0	1	1	0	24
5月	6	4	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12
6月	15	12	3	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	34
7月	11	7	4	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	26
8月	5	4	1	2	2	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	16
9月	6	4	2	8	6	2	3	2	1	0	0	0	0	0	0	34
10月	5	2	3	4	1	3	3	0	3	0	0	0	0	0	0	24
11月	13	9	4	2	0	2	11	3	8	0	0	0	0	0	0	52
12月	24	18	6	10	4	6	15	5	10	0	0	0	0	0	0	98
1月	24	17	7	2	1	1	7	3	4	2	1	1	1	1	0	72
2月	17	12	5	5	5	0	16	5	11	1	1	0	0	0	0	78
3月	18	15	3	2	2	0	5	4	1	1	1	0	0	0	0	52
計	147	107	40	42	23	19	66	28	38	4	3	1	2	2	0	522

※ 新型コロナウイルス感染症特例の貸付は含みません。

②貸付件数

	緊急小口資金	生活福祉資金 (緊急小口資金以外)
件数	3件	11件
貸付決定額計	196,000円	4,840,000円

③過去5年間の推移

単位：件

		令和3年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度	平成29年度
相談 件数	緊急小口資金	29	39	79	123	110
	生活福祉資金	61	109	260	210	137
貸付 件数	緊急小口資金	3	3	4	8	12
	生活福祉資金	16	17	16	20	13

※「緊急小口資金」は、生活困窮者自立支援制度（市担当課：生活支援課）の利用が必須となっています。

※ 新型コロナウイルス感染症特例の貸付は含みません。

(2) 新型コロナウイルス感染症特例貸付及び特例貸付借受人へのフォローアップ事業

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、収入の減少・失業により、日常生活の維持が困難となっている世帯に対する貸付です。

①特例貸付受付件数

単位：件

月	特例小口資金	特例総合支援 資金	計
4月	20	15	35
5月	12	12	24
合計	32	27	59

※令和4年5月末で全ての特例小口及び総合支援資金の貸付申請受付は終了

②特例貸付に関する償還等の対応、借受人へのフォローアップ対応件数

新型コロナウイルス感染症特例貸付に関する償還等を含めた相談対応を行っています。

単位：件

月	電話対応	窓口対応	計
4月	0	0	0
5月	0	7	7
6月	4	18	22
7月	5	2	7
8月	1	5	6
9月	30	30	60
10月	5	4	9
11月	5	4	9
12月	11	7	18
1月	18	18	36
2月	11	11	22
3月	13	7	20
合計	103	113	216

(3) 生活困窮者支援調整会議等、関係機関の会議への参画

市が主催する生活困窮者自立支援事業のケース会議（支援調整会議）に参加し、ケースの進捗や方向性についての協議、各機関との情報交換などを行いました。【概ね月1回】

(4) 生活困窮者への（一時的）支援

①たすけあい資金の活用

緊急かつ一時的な生活困窮に陥り、他制度の利用が困難または制度の利用へつなぐまでの間、小口（上限 5,000 円）の現金給付を行い、自立支援の一端を図ることを目的としています。

給付件数 4 件 給付額計 17,280 円

②食品支援

生活困窮者支援の一環として、市民からの寄附や、歳末たすけあい募金での購入食品、ふーどばんく OSAKA などから提供を受けた食品を給付しました。

	令和 4 年度	令和 3 年度	前年比
件 数	51 件	18 件	+33 件
食品内容	アルファ化米、乾燥スープ、冷凍食品、袋麺等		

③「つながるサポート BOX」の開催

コロナウイルスの影響で生活にお困りの方に向けて、寄付で頂いた食材や日用品を月一回配付するものです。

<場 所> 市立福祉会館

<実施日> 毎月第 3 金曜日に実施

実施日	配付人数	実施日	配付人数
4 月 15 日	12 名	10 月 21 日	14 名
5 月 20 日	11 名	11 月 18 日	12 名
6 月 17 日	8 名	12 月 16 日	10 名
7 月 15 日	6 名	1 月 20 日	13 名
8 月 19 日	13 名	2 月 17 日	19 名
9 月 16 日	9 名	3 月 17 日	13 名

④【新規・再掲】イオン藤井寺ショッピングセンターSDGs Week イベントへ参加

藤井寺市が取り組んでいる「藤井寺市 SDGs パートナー」に登録し、イオン藤井寺ショッピングセンターSDGs Week イベントに参加。本会が実施している取り組みを広く周知しました。

日 時	内 容
9 月 21 日（水） 11 時～／14 時～	・ミニ講座「認知症について学ぼう」地域包括支援センター職員 ・ええとこふじいでら♪体操inイオン
9 月 22 日（木） 10 時～16 時	・フードドライブコーナー／・SDGs パネル展示／・ふくし相談コーナー ・ミニ講座「いきいき歳を重ねる 3 つのコツ」地域包括支援センター職員
9 月 26 日（月） 10 時～16 時	・フードドライブコーナー／・SDGs パネル展示／・ふくし相談コーナー ・ミニ講座「気づく・知る・始めるボランティア」総務地域福祉係職員

7 共同募金運動

- ・ 赤い羽根をシンボルとした共同募金活動を 10 月 1 日～12 月 31 日まで展開しました。
- ・ 法人募金のうち、大阪府共同募金会で直接処理されている自動販売機募金について、藤井寺地区内では、社会福祉法人賀光会様にご協力いただいています。

(1) 募金実績

単位：円

募金区分	令和 4 年度 ①	令和 3 年度 ②	前年度比 (①－②)
戸別 (町会)	2,248,264	2,304,005	－55,741
学校	76,239	51,226	＋25,013
職域	83,662	91,607	－7,945
街頭	417,846	301,506	＋116,340
法人	153,000 ※府共募直接 38,931 円	141,000 ※府共募直接 46,313 円	＋12,000
バッジ	170,500	164,000	＋6,500
その他 (利息、期間後の募金)	9 ※府共募直接 14,000 円	0 ※府共募直接 10,000 円	＋9
計	3,149,520	3,053,344	＋96,176

※4/1～3/31 に地区募金会会計処理した金額を基準としています。

(2) 歳末たすけあい募金

単位：円

募金区分	令和 4 年度 ①	令和 3 年度 ②	前年度比 (①－②)
法人	60,000	40,000	20,000
法人以外(団体、街頭)	0	0	0
計	60,000	40,000	20,000

(3) 募金箱設置協力機関

単位：件

区分	件数
福祉施設、公共施設	33
医師会 (医療機関)	25
薬局 7、店舗 7	14
計	72

※街頭募金に計上

(4) 街頭募金実施日、協力団体

- ・ 令和 4 年 10 月 2 日 (日) 一般社団法人ガールスカウト大阪府連盟第 47 団
- ・ 令和 4 年 10 月 3 日 (月) 藤井寺市民生委員児童委員協議会
- ・ 令和 4 年 10 月 15 日 (土) 藤井寺ネットワーク (デラネットフェスティバル)
- ・ 令和 4 年 10 月 27 日 (木) 藤井寺市社会福祉施設連絡会、ふじいでら子ども子育て連絡会

8 善意銀行事業の促進

市民から善意の金銭や物品の預託を受け、必要としている地域福祉活動や一時的に生活困窮にある方などへ払出をしています。地域福祉の推進等に役立てています。

＜支出使途＞

- ・火災見舞金 3 件
- ・善意銀行助成金 4 件（令和 4 年度は、子ども食堂取り組み団体を対象）

払出先団体名	・さといもの会（子育て応援楽しみ隊） ・かなりや食堂 ・笑わ食堂 ・子ども”やる気”食堂
--------	---

- ・その他の支出 貸出し用車椅子・器材の修繕、購入

9 孤立死対応事業

従来からの民生委員児童委員や福祉委員による見守り活動に加え、市内で事業展開している事業所などに“気づき”と“見守り”活動の協力を得て、孤立死対応やその防止に努めました。

（１）相談件数

単位：件

年 齢 別	令和 4 年度	令和 3 年度	令和 2 年度
64 歳以下	1	2	4
65 歳以上	22	37	20
計	23	39	24

（内 存命確認件数 18 31 16 ）

（２）相談経路

単位：件

区 分	令和 4 年度	令和 3 年度	令和 2 年度
専門職（介護保険事業所等）	2	5	6
地域住民（民生委員児童委員等）	15	26	12
民間事業者（家主、新聞販売店等）	3	2	1
公的機関（市役所等）※自機関含む	1	3	1
その他（遠方の家族、知人等）	2	3	4
計	23	39	24

10 コミュニティソーシャルワーカー（CSW）配置受託事業

制度の狭間や複数の福祉課題を抱える個人（世帯）に寄り添い、自立に向けての支援を行う事業です。

（１）対象者別

性別	人数	年代	人数	年代	人数
男性	42	10 歳代	2	60 歳代	11
女性	50	20 歳代	10	70 歳代	7
性別不明	2	30 歳代	14	80 歳代	3
計	94	40 歳代	14	不明	16
		50 歳代	17	計	94

（２）内容別

相談内容	延べ件数	件数
福祉制度・サービスに関する相談	252	110
生活に関する身近な相談	429	221
健康・医療に関する相談	381	172
生活費に関する相談	444	227
就労に関する相談	67	36
財産管理・権利擁護に関する相談	168	81
消費者被害に関する相談	0	0
多重債務に関する相談	29	24
DV・虐待に関する相談	2	0
地域福祉・ボランティア活動に関する相談	0	0
住宅に関する相談	151	90
子育て・子どもの教育に関する相談	4	3
その他（迷惑行為）	11	3
その他（安否確認）	1	1
その他（ひきこもり）	92	43
その他（ヤングケアラー）	137	58
計	2,168	1,069

11 障害者虐待防止センター通報対応事業 ※受託事業

藤井寺市役所に設置されている障害者虐待防止センター業務の一部を受託する事業です。業務内容として、平日の夜間、土日祝日の障害者虐待通報を受けるために携帯電話を持ち帰って対応に備えました。

通報件数 0 件

1 2 地域・在宅福祉事業

(1) 車椅子の貸し出し

けがや病気で車椅子が必要になった方に車椅子の貸し出しを行いました。

貸し出し件数 132 件 ※緊急の貸し出しは除く

(2) 器材（イベント関連器材・福祉教材）の貸し出し

地域活動のイベントに対して器材の貸し出しを行いました。

① 貸出先

単位：件

	令和 4 年度	令和 3 年度	令和 2 年度	令和元年度
地区関連	1	1	2	22
子ども関連	1	3	2	12
老人クラブ	0	0	0	2
その他	3	0	1	6
計	5	4	5	42

② 貸出器材

わたがし器セット、ゲーム（輪投げ、カーリンコン等）

③ 小中学校への福祉教材貸し出し

貸し出し件数 7 件（車イス）、2 件（アイマスク）

(3) 心配ごと相談所の開設

実施日 毎月第 2 火曜日 ※予約制

場 所 市立福祉会館

相談員 民生委員児童委員

相談件数 3 件

1 3 人権研修の開催

役員、評議員、組織構成会員と職員を対象とした人権研修を開催しました。

実施日 令和 5 年 2 月 22 日（水）

場 所 市立福祉会館 2F 講座室

内 容 テーマ「高齢者の人権の基礎的理解」

講 師 大阪企業人権協議会 サポートセンター 太田 昭彦 氏

参加者 44 名

1 4 福祉関係団体の事務局業務

民生委員児童委員協議会・老人クラブ連合会・身体障害者福祉協議会・母子寡婦福祉会・羽曳野藤井寺地区保護司会・心身障害児（者）父母の会・更生保護女性会・遺族会の事務局を本会に置き、各種福祉団体の活動を側面的に支援しました。

（１）民生委員児童委員協議会

- ①定例会（役員会）の開催 定例会（計 10 回）／役員会（計 10 回）
- ②日帰り研修会の開催 令和 4 年 6 月 29 日（水）神戸方面
- ③各委員会（部会）活動の支援
高齢福祉委員会、障害福祉委員会、児童福祉委員会、主任児童委員会
企画部会、広報部会
- ④河南ブロック主任児童委員研修会 10 月
- ⑤新任委員内部研修の開催 1 月、3 月
- ⑥退任委員を送る会 11 月
- ⑦委嘱式 12 月

（２）老人クラブ連合会

- ①役員会、四役会の開催 役員会（計 7 回）／四役会（計 9 回）
- ②会長日帰り研修開催に伴う同行 ※新型コロナウイルス感染症拡大のため中止
- ③若手部会・女性部会の会議及び校区别役員研修会(7 校区)の開催支援
- ④各種事業開催に伴う支援
 - ・グラウンドゴルフ大会 4 月
 - ・公式ワナゲ交流大会 11 月
 - ・ウォーキング会 11 月
 - ・シルバーフェスティバル 12 月
- ⑤機関誌「SC ふじいでら」発刊に伴う支援（6 月、11 月発行）
- ⑥その他（市補助金申請に伴う補助、SC 大阪主催の事業協力等）

（３）身体障害者福祉協議会

- ①日帰り研修旅行の実施 令和 5 年 3 月 4 日（土）和歌山方面
- ②聴覚言語障害者部会による社会見学に伴う同行 ※新型コロナウイルス感染症拡大のため中止
- ③山添村身体障害者福祉協議会との交流に伴う同行
※山添村身体障害者福祉協議会が解散したため、令和 4 年度以降は中止
- ④障害者支援施設『なかまの里』訪問・清掃・交流に伴う同行
※新型コロナウイルス感染症拡大のため中止
- ⑤大阪府自立支援協会主催の行事参加に伴う同行 7 月、12 月、3 月（計 3 回）

(4) 母子寡婦福祉会

- ①ひとり親家庭のための親子リフレッシュイベント開催に伴う同行
 - ・令和4年9月11日(日) ※新型コロナウイルス感染症拡大のため延期
 - 令和4年11月27日(日) 実施 京都方面
- ②その他(リフォーム教室の後方支援、府母子寡婦福祉連合会開催講座の広報手続き等)

(5) 羽曳野・藤井寺地区保護司会 ※令和4年度事務局：羽曳野市

- ①更生保護サポートセンターの支援
- ②「社会を明るくする運動(法務省)」の支援
 - ※街頭キャンペーンは新型コロナウイルス感染症拡大のため中止

(6) 心身障害児(者)父母の会

- ①日帰り研修開催に伴う同行 ※新型コロナウイルス感染症拡大のため中止
- ②会員研修会の開催の開催支援
 - 開催日時 令和4年11月4日(月)
 - 内 容 今後どう変わる「成年後見制度」
 - 講 師 NPO 法人権利擁護たかつき 事務局長 増田 和宏 氏
 - 参加者数 14名

(7) 更生保護女性会

- ①日帰り研修開催に伴う同行 ※新型コロナウイルス感染症拡大のため中止
- ②「社会を明るくする運動(法務省)」の支援
 - ※街頭キャンペーンは新型コロナウイルス感染症拡大のため中止
- ③会員研修会の開催支援
 - 開催日時 令和4年10月28日(金)
 - 内 容 「社会的養護を必要とする子どもたち」
～児童養護施設の子どもたちから見えてくるもの～
 - 講 師 社会福祉法人羽曳野荘 理事長 中条 薫 氏
 - 参加者数 29名

(8) 遺族会

- ① 定例会(役員会)の開催 7月、9月、12月(計3回)
- ② 遺族会主催追悼式の開催 ※新型コロナウイルス感染症拡大のため中止
- ③ 護国神社例大祭の参列(春・秋) 5月20日(金)、10月20日(木) 実施
- ④ 大阪府戦没者追 悼式の参列 ※新型コロナウイルス感染症拡大のため中止

1 5 藤井寺市社会福祉施設連絡会（地域貢献連絡会）の充実

（1）地域貢献を目的とした連絡会の円滑な運営

藤井寺市内の社会福祉施設の社会福祉法人が相互に連携し、各施設の専門性を生かした事業を協働で展開しました。

- ①定例会（総会・役員会）の開催 4月、6月、8月、10月、12月、2月
内 容 研修会の企画、ICT ツール導入の検討、市と情報共有 など

②4市（藤井寺市・八尾市・羽曳野市・柏原市）施設連絡会交流会の開催

開催日 令和4年11月15日（火）
場 所 市民総合会館別館 4F 中ホール
内 容 大阪府からの情報提供、八尾市における取組みの共有、事例検討
参加者数 48名

③災害小委員会研修会の開催

開催日 令和5年2月27日（月）
場 所 市民総合会館別館 4F 中ホール
講 師 NPO 法人高齢者住まいる研究会 理事長 寺西 貞昭 氏
内 容 避難所運営ゲーム（社会福祉施設バージョン）
参加者数 21名

④機関誌の発行

発行月 11月、3月
主な掲載内容 定例会（総会）の報告、コロナ禍での支援の現状など

⑤その他

- ・赤い羽根共同募金の街頭募金活動の実施 令和4年10月27日（木）

16 その他事業

(1) 藤井寺市「手話教室（入門・基礎課程）」の開催 ※受託事業

期間／回数 令和4年5月10日～令和5年3月14日 毎週火曜日／全42回

受講申込み数 15名

修了人数 9名

(2) 藤井寺市「手話ステップアップ講座」の開催 ※受託事業

(前期 オンライン)

期間 令和4年6月3日(金)～令和4年10月21日(金) 第1・3金曜日

回数 全10回中、5回実施

受講者数 4名

※新型コロナウイルス感染症拡大と講師の体調不良等による休講あり

(後期 オンライン)

期間 令和4年11月4日(金)～令和5年3月17日(金) 第1・3金曜日

回数 全10回中、2回実施

受講者数 5名

※新型コロナウイルス感染症拡大と講師の体調不良等による休講あり

(3) 日本赤十字社活動

日赤奉仕団員、学校関係、自治会等のご協力をいただきながら、赤十字活動資金募集を実施させていただきました。

①活動資金、義援金等の募集

赤十字活動資金募集実績		2,007,214 円
救援金実績	ウクライナ人道危機	396,375 円
	2023年トルコ・シリア地震	120,000 円

※4/1～3/31 に処理した金額を実績としています

②日赤奉仕団員による街頭キャンペーン活動資金運動の実施 令和4年5月6日(金)

(4) 感謝状の発行

藤井寺ライオンズクラブ様から「紙折り機」及び「車椅子5台」の寄付を受領したことに伴い感謝状を進呈しました。

<感謝状進呈日> 紙折り機 令和4年4月20日(水)

車椅子 令和4年12月26日(月)

(5) 福祉会館（指定管理者）の運営

使用申請の受付、使用許可書の発行を行う他、福祉会館の備品管理などを行いました。

①月別利用状況

単位：コマ

	講座室	第2 会議室	福祉団体 連絡室	ボランティア センター	和室	研修室	相談室	ふれあい プラザ	合計
4月	9	8	14	27	5	15	7	3	88
5月	28	29	19	33	9	13	10	15	156
6月	38	35	24	33	9	18	13	16	186
7月	32	28	24	32	11	12	5	19	163
8月	24	15	8	28	3	13	6	8	105
9月	28	22	12	31	7	19	9	12	140
10月	37	33	21	43	9	15	7	19	184
11月	36	32	21	28	18	15	10	17	177
12月	35	31	16	31	12	22	13	18	178
1月	27	29	20	31	10	19	10	26	172
2月	36	37	22	24	14	16	10	21	180
3月	45	40	21	34	18	17	11	20	206
合計	375	339	222	375	125	194	111	194	2,774

②新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う貸館状況の経過

期 間	内 容
令和4年 4月 1日～ 4月 24日	大阪モデル警戒信号が「赤」に点灯したため、貸館を停止
4月 25日～ 5月 22日	利用人数を定員の半分とし、貸館を継続
5月 23日～ 7月 11日	定員の制限を解除し貸館
7月 12日～ 7月 27日	利用人数を定員の半分とし、貸館を継続
7月 28日～ 9月 14日	利用人数を定員の半分かつ利用時間を2時間以内とし、貸館を継続
9月 15日～10月 11日	利用人数を定員の半分とし、貸館を継続
10月 12日～11月 8日	定員の制限を解除し貸館
11月 9日～12月 27日	利用人数を定員の半分とし、貸館を継続
12月 28日～ 1月 31日	利用人数を定員の半分とし、重要度の高い会議・事業のみ貸館を継続
2月 1日～ 2月 24日	利用人数を定員の半分とし、貸館を継続
2月 25日～	定員の制限を解除し貸館

(6) 実習生の受け入れ

大学名	四天王寺大学 (4名) 関西福祉科学大学 (3名)
計	2校 (7名)

(7) 後援事業

<申請順>

	団体名	行事名	開催日
1	特定非営利活動法人 はみんぐ南河内	わかま食べようプロジェクト・フードパントリー	令和4年 4月3日
2	特定非営利活動法人 はみんぐ南河内	わかま食べようプロジェクト・フードパントリー	7月31日
3	藤井寺ネットワーク	テラネットフェスティバル (テラフェス)	10月15日
4	特定非営利活動法人 はみんぐ南河内	わかま食べようプロジェクト・フードパントリー	11月6日
5	特定非営利活動法人 はみんぐ南河内	わかま食べようプロジェクト講演会	11月20日
6	藤井寺市老人クラブ連合会	令和4年度シルバーフェスティバル	12月17日
7	特定非営利活動法人 はみんぐ南河内	わかま食べようプロジェクト・フードパントリー	令和5年 3月5日

(8) 職場内研修等の実施

①新人ケアマネジャー育成会議

法人所属の新規職員の未経験ケアマネジャーに対しスキルアップを図るなど、相談の場の確保に努めました。 計8回

17 居宅介護支援事業所

要介護認定者と要支援認定者のうち、在宅生活を送られる方に対して、居宅サービス計画（ケアプラン）の作成を行いました。他事業との連携強化を図るなど介護保険サービスだけでなく、フォーマル、インフォーマル様々なサービスや資源の活用に努めました。

（１）居宅サービス計画（ケアプラン）作成件数

単位：件

月	介護度種別		合計
	要介護	要支援	
4	45	5	50
5	45	4	49
6	45	4	49
7	43	5	48
8	42	5	47
9	41	5	46
10	41	5	46
11	44	6	50
12	46	5	51
1	45	5	50
2	55	7	62
3	52	9	61
合計	544	65	609

（２）要介護認定調査業務件数（介護認定調査）

単位：件

保 険 者	
藤井寺市	藤井寺市以外
0	5

※藤井寺市以外の保険者：枚方市、福崎町、大阪市

18 地域包括支援センター受託運営事業

(1) 指定介護予防支援（介護予防ケアマネジメント含む）計画給付管理件数

単位：件

月	包括プラン	委託プラン	合計
4	427	425	852
5	422	452	874
6	422	439	861
7	420	446	866
8	412	448	860
9	418	450	868
10	417	466	883
11	418	456	874
12	412	451	863
1	416	440	856
2	412	433	845
3	409	451	860
合計	5,005	5,357	10,362

(2) 初期相談実績

①相談形態

単位：件

電話	来所	訪問	市から	市窓口	出張	その他	計
1,017	407	32	116	12	23	41	1,648

②相談者区分

単位：件

本人	家族	知人	関係機関	地域役員	その他	計
291	653	50	531	116	7	1,648

③相談内容

単位：件

介護に関すること（介護保険サービス含む）	1,607
介護予防・生活支援サービス	117
医療に関する事	159
認知症に関する事	252
権利擁護	169
介護者の離職防止	46
その他	203
計	2,553

(3) 高齢者虐待への対応

虐待の通報を受けた場合は、市担当者と協働で、事実確認及び支援方法などを講じています。

① 虐待相談・通報の実件数

単位：件

令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度
24	25	26	21

② 事実確認の結果

単位：件

	令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度
虐待を受けた又は受けたと思われたと判断した	7	11	3	2
虐待ではないと判断した	17	14	20	7
虐待の判断に至らなかった	0	0	3	12
計	24	25	26	21

③ 虐待の種別・類型

※②の内訳、重複あり

単位：件

	令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度
身体的虐待	6	8	2	1
介護・世話の放棄、放任	1	1	1	0
経済的虐待	0	0	0	0
心理的虐待	1	6	0	2
性的虐待	0	0	0	0
計	8	15	3	3

(4) その他

① 医療・介護連携促進事業「いけ！ネット」の開催

- ・定例会の開催 5月、6月、9月、10月、11月、12月、1月、2月、3月

※4月、7月、8月は中止

- ・交流会の開催

開催日 令和5年2月18日（土）リモート開催

内 容 講演とグループディスカッション

テーマ 「コロナに負けない地域の認知症サポート」

講 師 松本診療所（ものわすれクリニック） 院長 松本 一生氏

参加者数 51名

②認知症サポーター養成講座

- ・認知症の理解者や支援者を増やす認知症サポーター養成講座を開催しました。

開催日	開催先／対象者	受講修了者数
令和4年9月5日（月）	柏原羽曳野藤井寺消防組合	52名
令和4年11月18日（金）	藤井寺市福祉委員研修会	83名
令和4年12月3日（土）	藤井寺市福祉委員研修会	69名
令和5年1月26日（木）	一般市民（公募）	12名
計		216名

③中学生認知症サポーター養成講座

開催日	開催先／対象者	受講修了者数
令和4年7月6日（水）	藤井寺市立道明寺中学校 2年生	169名
令和4年12月20日（火）	藤井寺市立第三中学校 2年生	152名
令和5年3月8日（水）	藤井寺市立藤井寺中学校 1年生	137名
計		458名

④介護者家族の会・認知症家族セミナーの開催

- ・介護者家族の会の開催 平均参加者数 16名

開催月 5月、6月、7月、10月、11月、12月、2月、3月 （計8回）

※4月、8月、9月、1月は中止

介護者家族の意見交換や息抜きができる居場所作りのため、毎月「介護者家族の会」を開催しました。

- ・認知症家族セミナー

認知症の方と介護されているご家族を対象にした研修会を開催しました。

第1回	開催日	令和4年6月23日（木）
	テーマ	認知症支援～本人目線で考えてみましょう～
	講師	地域包括支援センター職員
	参加者数	22名
第2回	開催日	令和5年2月25日（土）
	テーマ	若年性認知症の人の理解と支援の在り方
	講師	若年性認知症支援コーディネーター 沖田裕子氏
	参加者数	24名

⑤高齢者の社会参加を通じた介護予防推進と地域における支え合いの創出

- ・高齢者を中心に、住民の積極的な社会参加を促し、「生きがい・役割」を持ち『共助・近助』に繋がるような居場所の実現を支援し、住民と共に地域づくりへの取組を実施しました。

- ・「NICE!の集い」の開催 平均参加者数 14 名

開催月 5 月、6 月、7 月、10 月、11 月、12 月、2 月、3 月

※4 月、8 月、9 月、1 月は中止

- ・生活支援コーディネート業務

＜内 容＞ 高齢者を含めた地域住民同士の支え合い活動を推進するため、市内で実施されている様々な取組みを様々な媒体を通じ、高齢者の社会参加やつながり作りの契機となるよう情報発信を行いました。また、市が主体となって実施している協議体（おしゃべりミーティング）に企画から参加しました。

内 容	件数・回数
地域にある社会資源の把握、社会資源開発等	76 件
ネットワーク機能の構築	12 件
マッチング	8 件
コト禍における高齢者の生活実態やニーズ把握	23 件
協議体（おしゃべりミーティング）への参加	4 回
地域での取組み（西古室 2 丁目町会）	6 回
その他（会議等）	41 回

- ・「つながり情報便」の発行

＜発行回数＞ 12 回

＜内 容＞ 加齢や様々な要因によって生活や身体状況に変化があっても、これまでの地域とのつながりを絶やすことなく、また新たなつながりへの発展や、参加へのきっかけとなることを目的に、『つながり情報便』事業を企画。これまで、地域包括支援センターとつながりがある市民からメッセージを募り、機関誌にまとめて、市民へ送るという形でやりとりをしています。

⑥「いきいき笑顔応援プロジェクト」の推進

- ・『いきいき笑顔応援プロジェクト』では、介護予防・フレイル対策・重症化予防に資するケアマネジメントが行えることを目的として、理学療法士、作業療法士、管理栄養士のアドバイスを取り入れた「自立支援型ケアマネジメント」を継続して推進しています。

- ・専門職同行訪問実件数 121 件

⑦認知症初期集中支援チーム

- ・認知症になっても本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域の良い環境で暮らし続けられるために、認知症の人やその家族に早期に関わる『認知症初期集中支援チーム』を設置し、早期に適切な医療や介護が受けられるように支援を行います。集中的な支援を行うため、チーム会議を開催しケースの方向性や計画、介入後の評価を行いました。

・チーム員活動状況

対象者（新規）	14 名
チーム員会議実施回数	12 回
チーム員会議延べ取扱件数	20 件

⑧認知症地域支援推進員

- ・認知症の人が住み慣れた地域で安心して暮らし続けるために、必要な医療介護等が有機的に連携したネットワークを形成し、認知症の人に対して効果的な支援が行われるように体制を構築するとともに認知症ケアの向上を図るための取組を推進しています。

<医療介護等の支援ネットワーク構築>

- ・『いけ！ネット』定例会の中で、認知症対応チームとして各職種の連携を図りネットワーク構築に努めました。

<認知症対応向上の為の支援>

- ・多職種で構成された『いけ！ネット』定例会の認知症対応チームが主となり、認知症について現状や課題を意見交換、最新情報を共有して、認知症対応力向上を図りました。
- ・『いけ！ネット』交流会では、認知症サポートについて研修を企画し、多くの専門職に受講してもらい、認知症対応力向上を図りました。
- ・認知症サポーター養成講座や認知症セミナー、各種健康増進の講座、介護者家族の会で認知症の基礎知識や対応について講義を担当し、受講者の認知症対応力向上を促しました。

<相談・支援体制構築>

- ・認知症の人や家族等への相談支援として介護者家族の会に参画し、認知症サポーターの活躍の機会も提供するように支援調整を行いました。
- ・コロナ禍で介護者家族の会開催自粛の際には、定期参加者に電話にて状況確認を行い、相談やフォローに努めました。
- ・認知症初期集中支援チーム員会議に参加し、対象者への支援について協議しました。